



板坂佳枝（1984年生まれ、大阪出身）
世界中をめぐり、地域社会に入り込んで生活しながら作品を撮るドキュメンタリー写真家。マクロビ・シェフでもある。
アートのみならず、中・東欧の歴史に強い関心を持ち、文化の接触や衝突をテーマとしている。

特別講義 （静岡県立大学国際関係学研究科）

「旅する写真家が見た東部ウクライナ～戦争前の日常風景」

講師：写真家 板坂佳枝さん

日時：2022年11月24日（木）16：20～

場所：国際関係学部棟 3219 教室

写真家の仕事、滞在費を一切使わず旅する方法、現地の人たちとの生きた交流、ロシアやウクライナでの生活体験…etc. エピソードふんだんのアートの「地域研究」論

お問い合わせ：国際関係学研究科 浜由樹子 yhama@u-shizuoka-ken.ac.jp

共催：広域ヨーロッパ研究センター